

2024年 5月 12日(日) 茂原ミニバイク 60分お試し耐久!

特別規則書

大会趣旨

第6回東コースミニバイク60分お試し耐久ビギナー重視のレース。お試しで自信をつけて本戦の3時間耐久レース参戦を目指そう是非ご理解いただき、全員が最後まで楽しめるようご協力をお願いいたします。

開催日/開催場所

2024年 5月 12日(日)茂原ツインサーキット 東コース 1.2km

募集期間

エントリー期間:2024年4月1日~5月5日まで*定員になり次第受付終了。全チーム屋根なしパドックとなります。

参加台数

20チーム 限定 (1チーム 1名~4名まで)

参加費

1チーム 2名~5名まで (2名 ¥11000円) (3名~4名 1名につき ¥2500円) (お見舞金別途¥600 ライスポ保険適用)

*ライダーの保険 別途かかります。ピットクルーは、2名まで別途 お見舞金 ¥600のみかかります。

*3名~4名までは、ピットクルーは¥2100円/1名 (登録料¥1500 + お見舞金¥600)がかかります。

ライダー変更について

ライダー・ピットクルーの変更については、5/5までは変更可能。*5/6からは変更手数料¥1000 で変更可

車両規則

3時間耐久と同じ車両規則

ギア付は2スト100ccまで(レーサーエンジン仕様車は85ccまで)・4スト160cc以下。CBR150YZF-R15など参加可

スクーター(S-1車両)2スト200cc以下・4スト240cc以下。安全規定と上限排気量を守ればどんな車種も参加可

*ドレンボルトのワイヤリング・ウォーターボルト・ラインのワイヤリング・キャッチタンク・チェーンガード必着

*ボルト類の脱落等無いように増し締め徹底。*4st車両のアンダーカウルは必着とする。

装備追加事項について

ヘルメットに装着するカメラ・無線機などの装着・使用不可。

公式練習

20分間となります。必ず各チーム1回はコースインしてください。センサー作動チェックを兼ねております。

*練習走行は、1チーム 1台となります。2台以上は、交代でセンサー

スタート方法

スタート方法は、ルマン式く受付順にゼッケン番号とスタート順が確定です

日章旗にて行い、旗がふられたらスタートです。

*10秒カウントで行います、10・9・8……1・スタートの合図とともに旗が振られます。

フライングスタートは、ピット停止のペナルティーとなる。

ピットロードの使い方

エンジン停止場所で一時停止後エンジン止め・押してエンジン始動場所まで移動後、スタート

*ペナルティー等も同じ方法で行います。

ピット回数

各チームのピットイン回数は最低 3回。

途中ボード/合図

残り時間ボード

30分 → 10分 → 5分 → ラスト 1周の合図をゼッケンボードと指1本の合図後、戻ってチェッカーがでます。

パドックについて

パドックは指定となり、ゼッケン順となります。

*トランスポーター以外の車は、2コーナー裏の駐車場へ移動して下さい。

*ピットクルー・応援等の車両は、2コーナー裏へ移動をお願いします。

選手交代 / ピットロード パドックの使い方

計測器がバトン代わりになります。

ピットロードは、追い越し追い抜き禁止となります。発見した場合は、再度ピット停止となる。

ピットレーンの交代場所は、エンジン停止 選手交代 センサー交代のみとする。

マシンの作業・給油は、屋根付き内で行う事。

給油について

1台のチームは、車検場にて給油を行う。

その他、ガソリン給油&作業は全て、各パドックで行う

給油する場合は必ず、消火器等を持参する。*無い場合、茂原設備を使用した場合、3000円/1本 別清算となる。

スペアマシン登録について

1台のチームのスペアマシンは、必ず車検を受ける事、受け無い場合は失格となる。

セーフティーカー&回収車について セーフティーカー&回収車がコースインした際、全コースマーシャルから黄色旗とSCボードが出される

*** 別紙参照 1** トップの選手からスロー走行 縦一列走行とする。 追い越し追い抜き禁止となる。

* 1位がピットインした場合、2位から先導走行とする。

セーフティーカーの入っている場合は、追い越し追い抜きは禁止とする。

車間距離は、なるべく空けない様 1列での走行をお願いします。

* 悪質な車間距離を空けているチームには、白黒旗がでます。

1回目 注意 2回目 ピットスルー 3回目失格

セーフティーカーが入っている間は、PIT IN / OUT は可能。

但し、PIT OUTする際は、隊列の最後尾につく事。

SC後の再スタート

再スタートについては、セーフティーカーがPIT IN した後、

再スタートの合図は、グリーンフラッグで行う。

* ホームストレート赤パイロン スタートラインを超えるまでは追い越し追い抜きは禁止。

コース上での停止について

不要な停止は、禁止となります。

コース上での停止車両は、回収の対象となる。＜マシントラブル・ガス欠・時間つぶし等＞

コースマーシャルの確認後、回収車となります。

ショートカットについて

全てのショートカットは、公式練習中、耐久レース中は、全て使用禁止となります。

* 各チェッカー後は、3コーナーのコースマーシャルの指示に従い、ショートカットを使用する。

ペナルティーについて

■回収車で回収は マイナス 3周

■1-2コーナーで収められた段階で、ペナルティー マイナス 6周

■3-8のショートカット マイナス 5周 ■6-9のショートカット マイナス 8周

■コース内のマシントラブルによる走行不能のマシンでオフィシャルが手伝う場合、マイナス1周

■ピット回数3回以下は、1回につき マイナス 5周

■イエローフラック無視 マイナス 5周

■ペナルティー マイナス 5周 ■危険行為 マイナス 10周

ペナルティの例外

* 走行ライン・最終コーナーでの危険な場所はオフィシャルが手伝う場合

* 最終ピットロードの上り坂は自力で押せない場合、オフィシャルが手伝う場合

マシン1台ハンデ

マシン1台のチーム場合は、3周加算となります。 但し、スペアマシンの登録は出来ません。

賞典外

60分決勝中のベストタイム 55秒台まで賞典外とする。

レースの成立

レースは1位の者が、規定周回数の3分の2以上を周回した時点で成立とする。 従って3分の2以上を周回した場合の赤旗などによる途中 中断は、その前週の着順をもって成立とする。3分の2以前で中断した場合、

中断の前週の順位により、スターティンググリッドを決定し、セーフティーカーと同じ方法でスタートし残り時間のレースを行う
この場合、再スタートに伴うサイティングラップも周回数として計算する。

順位の設定

順位は、チェッカーを受けた順によって決定する。

コントロールラインを通過する時はライダーとマシンと一緒に通過しなければならない。(押して通過してもよい)

同一周回数の場合は、その周回を先にコントロールラインを通過した者を優先する。

チェッカー後

再車検について

チェッカー後、3コーナーで全車停止後、優勝チーム先導で2列目以降は、2列でパレードランを行う

再車検は、抜き打ちのみ行う場合がある。

表彰について

総合表彰のみ 参加台数3台~4台まで、1位のみ、5台~以上 3位まで

